川島幸子(ソプラノ)

神戸市生まれ。4歳からピアノを始め、神戸市民音楽祭にてピアノで優秀賞受賞。 東京音楽大学ピアノ科に進み、副科で声楽を始める。同大学ピアノ科卒業後、ドイツ 国立ワイマール"フランツ・リスト"音楽大学声楽科に入学。'04年から4年間ローム・ ミュージックファンデーション奨学生として同大学および大学院に在籍、'05年同大学 オペラ科首席卒業しディプロム取得、'08年同大学大学院およびKonzertexamen(国家 演奏家資格)課程を首席で修了、ドイツ国家演奏家資格取得。

'08 年 10 月より、ドイツで演奏家ヴィザを取得。'02 年 第 12 回チャイコフスキー国際 コンクール(モスクワ)声楽部門にて、日本人としてただ一人のセミファイナリスト、'04 年 第 10 回 R. ザンドナイ国際オペラコンクール(イタリア)にて入賞、R. ザンドナイ特別賞受賞。オペラの分野では、W. A. モーツァルト作曲『魔笛』の夜の女王役(ノル



ピアニスト川島基とのデュオで、ヨーロッパ・日本各地で30公演以上のリサイタルやコンサート、音楽祭に出演、'07年からは毎年、地元・神戸で『川島幸子ソプラノリサイタル』を開催。'11年7月には、ドイツ・ハノーファーにてデビューCDを録音、'12年1月発売予定。これまでに、声楽をV.フルバ=フライベルガー、J.カウフマン、高橋啓三、水野賢司、歌曲をL.ベッツェル、ピアノを故・三宅民規、故・古村義尚、長田まゆみ、梅谷進、各氏に師事。マスタークラスにてノーマン・シェトラー、ヤコブ・ステンプフリ、ヘルムート・クレッチマー、白井光子&ハルトムート・ヘル、各氏に師事。ベルリン在住。

www.sachikokawashima.com

川島基(ピアノ)

" Der Pianist mit den goldenen Händen "(黄金の手を持つピアニスト)

Westdeutsche Allgemeine Zeitung(西ドイツ新聞)

岡山生まれ。10歳より本格的にピアノと作曲を始める。東京音楽大学ピアノ演奏家コース首席卒業、日本音楽コンクールピアノ部門第3位入賞、同大学院首席修了後、ローム・ミュージックファンデーション奨学生としてドイツ国立ワイマール"フランツ・リスト"音楽大学大学院に留学、更に文化庁派遣研修生としてベルリン芸術大学大学院にて学び Konzertexamen 課程修了、ドイツ国家演奏家資格取得。数々の国際コンクールに優勝・入賞[第10回シューベルト国際ピアノコンクール(ドイツ・ドルトムント)優勝、スクリャービン国際ピアノコンクール優勝、マルサラ市国際ピアノコンクール



最高位(1 位なしの 2 位)、アリシア・デ・ラローチャ国際コンクール第 2 位、アルトゥール・シュナーベル国際ピアノコンクール第 2 位、サン・マリノ共和国国際ピアノコンクール第 3 位、ジュリアーノ・ペカール賞国際ピアノコンクール最高位(1 位なしの 2 位)、ブゾーニ国際ピアノコンクール・ディプロマ賞]、また ヨーロッパ各地でリサイタルや国際音楽祭に出演、日本でも『ラ・フォル・ジュルネ音楽祭 "熱狂の日"』、『ピアニスツ』シリーズ(トッパン・ホール)など、日本各地でリサイタルに出演。これまでに、ベルリン交響楽団(Berliner Symphoniker)、ベルリン・ホーエンフェルス交響楽団、ドルトムント管弦楽団、イエナフィルハーモニー管弦楽団、ホフ交響楽団、グロッセート交響楽団、ルーマニア国立バカウ交響楽団、広島交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京音楽大学オーケストラ、カレッジオペラハウス管弦楽団、カンマーフィルハーモニー Hiroshima、岡山フィルハーモニック管弦楽団と共演。ピアノを、故・三宅民規、弘中孝、東誠三、野島稔、柳井修、ロルフ=ディーター・アーレンス、ラザール・ベルマン、エレーナ・ラピツカヤ、各氏に師事。マスターコースにて、アレクシス・ワイセンベルク、パウル= バドゥラ・スコダ、各氏に師事。岡山芸術文化賞グランプリ、マルセン文化賞受賞。ベルリン在住。

www.motoi-kawashima.com